

博物館資料公開事業

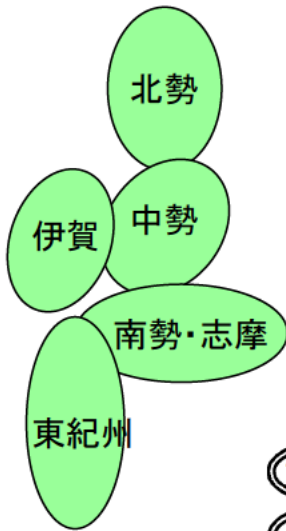
事業の概要

博物館移動展示事業

当初予算主要事業
生涯学習室(224-2982)
(生活・文化部へ移行)
【予算額 合計 28,665千円】

博物館収蔵資料を広く県民に公開するため、県内の生涯学習関連施設や文化振興拠点施設・博物館施設等と連携し、地域博物館とタイアップした企画等の移動展示を開催します。

【県内5地域6か所での開催】



★生涯学習関連施設・文化振興拠点施設・博物館施設等と連携した関連事業の展開等

★地域博物館とのタイアップ企画

★みんなの博物館サポートスタッフとの連携

主なテーマ・展示物

里山の生きものたち

大昔のでっかい生きものたち

いにしへの風景—三重の旅—

三重の希少生物

ニホンカモシカ

トリケラトプス

トバリユウ

名所浮世絵

旅の道具

伊勢参宮

期待する効果

- ◇ 幅広く偏りのない多様で充実した学習機会の提供
- ◇ 三重の多様で豊かな自然や歴史・文化の発信
- ◇ 地域の文化力の向上

東紀州芸術文化推進事業

熊野古道センターに曾我蕭白やクロード・モネがやってくる！

当初予算主要事業
生涯学習室(224-2982)
生活・文化部へ移行
【予算額 合計 1,980千円】

三重県立美術館の名品を、開館1周年を迎えた熊野古道センターで特別展示いたします。この展覧会にあわせて、美術講演会や、東紀州地域の子どもを主な対象とした鑑賞パンフレットの配布、教育専門スタッフによる鑑賞ガイド等のイベントを開催します。約1ヶ月という長い期間の展示となりますので、優れた芸術品を地元の東紀州で、何度でも、じっくりと味わっていただけます。



曾我蕭白「塞翁飼馬図(部分図)」

出品内容・会期・会場

会 期 9月から約1ヶ月間を予定
会 場 熊野古道センター(尾鷲市向井12-4)
出品内容 油彩画など約30~40点
曾我蕭白、藤島武二など県ゆかりの作家から
印象派の画家モネ、ルノワールまで